

災害時における人権

2月26日に海蔵地区防災研修会で「静岡県地震防災センター」に行く機会がありました。大変立派な施設で、自然災害、特に地震・台風対策について学べる工夫がされておりました。1995年（平成7年）1月17日M7.3直下型地震、死者6,434人の被害を出した「阪神・淡路大震災」、2011年3月11日Mw9.0プレート境界型地震、死者15,885人行方不明者2,623人の被害を出した「東日本大震災」を教訓に様々な対策が取られているのは周知の通りです。

さて、これら被災時の避難方法や被災後の避難所の運用マニュアルは誰もが不自由のないように作られているでしょうか。マニュアル作成時に女性、高齢者、心身に障害のある人、地域で生活している外国人が直接関わっていたでしょうか。多くのマニュアルは、すでに作られたマニュアルを参考に、自治会や各種団体の代表者が知恵を出し合い、男性が「女性ならこんな事で困るだろうな」、健全な人が「障害のある人はこんな配慮が必要だろうな」など、困難な立場におかれる人たちを想像しながら作られたものが多いのではないのでしょうか。防災センターのガイドさんの説明の中で、避難所の運用マニュアルを作成するときには必ず女性、障害者、外国人、高齢者が参加し、それぞれの立場で意見を出し合いながら作る必要があると言われました。避難所の生活は快適な環境でないことは経験しなくても想像できます。お互い我慢しなければならないことは当然です。しかし「多少の不便は仕方がない」を暗黙の了解にして作ると、その不便が「多少の不便」ですむような人なら問題ないのですが、「多少の不便」が命に関わる人たちがいることを忘れてはいけません。階段で昇降、音声情報や張り紙情報で周知、停電、これらが暗黙の了解で「多少の不便」とされたら、車いす利用者は？ 耳の聞こえない人や目の見えない人は？ 日本語が分からない人は？ だれ一人置き去りには出来ないはずで

す。災害時は、それまで多くの人たちが声をあげ作ってきた環境が、いとも簡単にバリアフル（壁だらけ）な社会に逆戻りさせられてしまいます。そして日常的に声を上げにくい人たち、特に困難が重複しやすい障害のある女性をはじめとした複合的な困難を抱える人たちが、より声を上げられない状況が作られていきます。このような状況を作り出さないためにも、日頃からマイノリティ（社会的少数者）の方たちに参加してもらい、その声をマニュアルに反映し、定期的に更新する必要があると思います。（F）

瀬山紀子「災害時における障害者の人権」

DPI個性障害者ネットワーク IMADR 国際人権NGO反差別国際運動 参照

障害者支援のテクノロジー

先日、交通事故で死亡した聴覚障害児の逸失利益が全労働者の平均賃金から15%減額がされる判決されたニュースを見て驚きました。

バリアフリーも進んで来ているし、テレワークなども進んでいる。AI技術等の発達で、高性能の音声認識アプリも生み出され、聴覚、視覚障害者であっても活躍の場が増えているのに……

そこで、このニュースを見て、どういった障害者支援のテクノロジーがあるかを調べてみました。

「目」の障がい者を支援する技術

時刻を知るにしても、触覚的な手がかりの得られないといけない。この問題を解決するために、視覚障がい者向けの点字表示スマートウォッチ「Dot Watch」という、スマートフォンとBluetooth連携して、時刻やメール受信通知などを点字で伝えてくれるデバイスがあるそうです。これにより目が不自由な人でもスマートフォンの活用が可能になるというものです。

「耳」の障がい者を支援する技術

交わされている音声会話をリアルタイムにテキストへ変換してヘッドマウントディスプレイ（HMD）に表示する「LTCCS」という技術があるそうです。LTCCSを使えば、目の前の会話がまるで字幕付き映画のようになり、耳が不自由でもコミュニケーションに参加できるというものです。もっと簡単なものだと、私たちが普段から使っているスマートフォンにも音声入力機能があるので耳の障がいのある方と会話する際に、それも活用できると思います。

手足が不自由な人をサポートする技術

グーグルは地図サービス「Googleマップ」には車椅子移動用ルート表示機能があるそうです。筋委縮性側索硬化症（ALS）患者など手が不自由な四肢麻痺の人でも、顔の表情変化で操作可能な電動車いす用キット「Wheelie7」でというものがあり、手でジョイスティックを操作できなくても、これなら自分の意志で車いすを動かせるそうです。手の不自由な人がPCやスマートフォンを使う際には、限られた数の大きなボタンだけで多彩な操作を可能にするキーボード「Key-X」やマイクロソフトは、指や手、腕の動きなどに制約のある人もゲームを楽しめるよう、ゲーム機、「Windows 10」搭載PC用のコントローラも開発されているそうです。

このようにさまざまなテクノロジーがあり、どんどん活用され、進化していったら、今後、このような判決がないようになって欲しいです。

(S)

読書の部屋 第5回

皆さんは、3,000円あったら何に使われますか？

主婦にとっては、ちょっとした贅沢なランチが頂けます。2022年に発売と同時に話題となり、今年（2023年）の1月からTVドラマにもなり話題沸騰の小説です。

読めばお金が貯まるとか、そこまで思いませんが、家庭小説としてはさらさらと一気に読めました。

あらすじは、今回 辞めておきます。

しかし、各世代 いろいろな年代の人達のお金に対する考えや人生観はおもしろいと思いました。

さて、あなたは3,000円で何を買われますか？



☆著者紹介

原田 ひ香（はらだ ひか）さん略歴

1970年生れ

神奈川県在住

大妻女子大学文学部

日本文学科卒業

2006年に「リトルプリンセス二号」で、第34回NHK創作ラジオドラマ大賞を受賞。

07年には「はじまらないティータイム」で作家デビューし、同作品は

第31回すばる文学賞を受賞。

代表作：三千円の使い方

2022年度の「サラリーマン川柳」

ちょっとおもしろいサラリーマン川柳があったので、抜粋してみました。

- ▽パスワード つぶやきながら 入れる父
 - ▽ワクチンと 村上打って 熱上がる
 - ▽熱が出て はじめて個室 もらう父
 - ▽お年玉 振込口座の LINE来る
 - ▽アクリル板 部下との距離も 半透明
 - ▽また値上げ 節約生活 もう値上げ
 - ▽運動会 マスクでわからず 他人撮る
 - ▽入社して 出社したのは 三年後
 - ▽俺だって チョコでビールの 二糖流
 - ▽令和では 翔平 朗希 村神様
 - ▽妻と子の 旅行支援し 俺ひとり
 - ▽副反応 話すと妻は 無反応
 - ▽手を繋ぐ 直前娘が 消毒を
 - ▽飲み会で マスクはずして 知るお顔
 - ▽淡い恋 夢が破れる ノーマスク
 - ▽焼きサンマ うなぎ上りに 高級魚
 - ▽歓迎会 開かれぬまま もう異動
 - ▽マスク取る あなたは誰と 点呼取る
 - ▽物価高 食べる量減り 健康に
- ◇4年ぶりの桜まつりをたのしみにして
編集をしています。 (S)

◇2023年度事業計画案

小紙が届く頃には、既に新年度のスタートを切られている組織も多くあろうかと思いますが、当協議会といたしまして、現在、主要行事の開催日程を、次のとおり計画したいと検討を進めています。諸行事とのバッティングを回避する観点から情報提供させていただきます。

ただし、新型コロナウイルス感染状況および総会前の段階であり確定したものではありませんが、今後の参考にしていただければと思います。

以降も、総会までの間、関係各位と互いの情報交換を重ね、更に詰めていくこととしたいので、情報提供いただける各組織の方々のご理解、ご協力の程、よろしく願います。

主要行事基本日程

- 4月1日(土) 「同推くん87号」発行
- 6月5日(月) 定期総会および
第1回委員研修会
- 地区懇談会 (野田・清水ブロック)
(昨年実施のため今回は休み)
- 8月1日(火) 「同推くん88号」発行
- 8月18日(金) 地区懇談会
(末永・本郷ブロック)
- 9月15日(金) 地区懇談会
(西阿倉川ブロック)
- 10月7日(土) 第30回人権を考える
集い
- 11月24日(金) 第2回委員研修会
- 12月1日(金) 「同推くん89号」発行

◎同推くんのバックナンバーは、『かいぞう地区』のホームページからご覧いただけます。
<http://www.kaizotiku.org/>